# 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号（動力車会館）
電話 （鉄電）千葉 2935・2936番
（公）千葉（22）7207番

1989.2.22 No.981


# 見よ！JR東の反社会的労務支配

## 会社別の夏季手当てカット状況

| JR北海道 | JR東日本 | JR東海 | JR西日本 | JR四国 |
|---|---|---|---|---|
| 13人 | 2549人 | 173人 | 443人 | 21人 |
| JR九州 | JR貨物 | 清算事業団 | その他 | |
| 3人 | 101人 | 177人 | 40人 | |

全国で3520人、なんと東日本は全体の72.4%を占める。（1988.12国労調査）

ボーナスカット（夏季）なんと！ JR東日本は、JR九州の一〇〇〇倍！

この表は、昨年の夏季一時金のカットをされた人数である。

JRは、組合つぶしのためならば手段を選ばない。労働者が命がけで、身を粉にして働いて得た賃金すら、その道具としてしかみていないのだ。

とりわけ、東日本は極めて反動的である。この東日本のケタ違いの夏季一時金カットを見れば、いかに暗黒の労務政策が強行されているのかが一目瞭然だ。

これらはすべて住田と革マル松崎の野合によるものである。

賃金差別を断じて許すな！ ストライキで反撃するぞ！

# ストライキで反撃を！

# 「大喪の礼」反対!!
## 服喪強要反対!で申し入れ

動労千葉申第23号
1989年2月21日

東日本旅客鉄道株式会社
千葉支社長 若林秀喬 殿

国鉄千葉動力車労働組合
執行委員長 中野 洋

申入書

2月24日、昭和天皇の「大喪の礼」について、伝え聞くところによれば、東日本旅客鉄道株式会社おいては、「半旗の掲揚」「社員に対する黒ネクタイの着用強要」など現場に指導されている模様である。
事実とするならば、社員の思想、信条を侵害する虞などが発生する。
従って、次のとおり申し入れるので誠意をもって解決されたい。

記

1、「大喪の礼」について、どのようなことを行うのか明らかにすること。
2、服装等の変更について、強制・強要は行わないこと。

以上

# 原職奪還のその日まで
## 清算事業団の決意（その3）

佐倉事業団 Dさん
当初はもうダメではないかと思ったが、三年間はと思ってやってきた。しかし、最近地労委なども組合有利になってきた。このまま原地・原職奪還までガンバる。地労委闘争、裁判闘争もガンバるしかない。十年でも闘いぬく。

佐倉事業団 Eさん
**北海道を始め各地労委で勝利命令が出されるなど、清算事業団をめぐる流れが変わってきた。**
**千葉でも原職奪還で頑張って、最後の年とならないように闘い抜く。**